

フジテック、中国・北京で大型プロジェクトを受注 「北京地下鉄4号線」エスカレータ104台 - 上海華昇フジテックとして過去最大規模 -

フジテック株式会社(本社:滋賀県彦根市 社長:内山高一)の中国でのグローバル法人「上海華昇富士達扶梯有限公司」(本社:上海市松江工業区 総経理:田坂純人、以下:上海華昇フジテック)は、中国・北京市で敷設工事が進む「北京地下鉄4号線」駅舎内向けのエスカレータ104台を受注しました。受注総額は約8億円、上海華昇フジテックとして、エスカレータでの受注規模は、過去最大の大型プロジェクトとなります。

北京地下鉄4号線は、中国の首都・北京市を南北に縦貫する全長28.16km。来年夏に開催される北京オリンピックに向けて、現在、急ピッチで工事が進められています。

納入するエスカレータは、北京地下鉄4号線24駅の全駅に設置される予定で、乗降口の上部には、上り下りの方向などを知らせる最新設備『インフォメーション・ディスプレイ』が、北京の地下鉄として初めて導入されます。

中国のエスカレータ市場は、年間10%を上回るハイペースで拡大を続けており、中国のエスカレータ設置需要は年間2万台と、世界全体の半分近くを占める規模です。

フジテックは昨年、中国・南京市に建設中の「南京地下鉄2号線」駅舎向けにもエスカレータ61台、総額約7億円を受注したほか、これまでに世界6カ国、23都市で地下鉄向けエスカレータ、エレベータを受注しています。



「北京地下鉄4号線」の完成イメージ図

世界の競合メーカーがしのぎを削る中国市場で、今回の受注を獲得できたのは、当社の中国を始めとする世界でのビッグプロジェクト納入実績と、当社のエスカレータ、エレベータの性能・品質が高く評価されたものです。今回の受注を弾みとして、中国市場のみならず、世界市場での更なるシェア拡大を目指しています。

本件のお問合せ先

フジテック株式会社 広報室

Tel: 0749 30 6501 Fax: 0749 30 7055

<http://www.fujitec.co.jp>

フジテックの中国事業について（参考資料）

フジテックは、世界のグループ企業を5つの経済圏に分けたグローバル体制を構築していますが、中でも成長著しい中国市場を最重要拠点と位置づけ、中国本土での開発から生産までの一貫した体制を構築しています。

現地法人では、エスカレータ部門を「上海華昇フジテック」、エレベータ部門を「華昇フジテック」がそれぞれ担うほか、中国での研究開発拠点「上海RDセンター」、部品調達センター「上海調達センター」を立ち上げ、中国市場での高まる需要に対応するほか、世界市場でのシェア拡大を目指しています。

「上海華昇フジテック」について

「上海華昇富士達扶梯有限公司」（上海華昇フジテック）は、2001年12月、中国最大手の総合商社・中国中紡集团公司との合弁により設立したエスカレータおよびオートウォーク（動く歩道）の専門メーカーです。

昨年12月には、中国国内および世界でのエスカレータ需要の拡大に対応するため、上海市松江工業区内にある約15万㎡の敷地に、新本社社屋、および新エスカレータ工場を建設し、今年5月から本格稼働しました。

新工場は、最新鋭の生産設備を導入し、年間2,600台のエスカレータおよびオートウォークの生産能力を備えます。

敷地内には、中国における研究開発拠点「上海富士達電梯研発有限公司」（上海RDセンター）と、部品調達センター「富士達電梯配件（上海）有限公司」（上海調達センター）が隣接しており、開発から生産に至るまでのスピーディーな一貫体制を構築し、高性能・高品質の製品作りに取り組んでいます。

「華昇フジテック」について

「華昇富士達電梯有限公司」（華昇フジテック）は、1995年12月、中国中紡集团公司との合弁によって、北京近郊の河北省廊坊市に設立したエレベータの専門メーカーです。中国でのエレベータ主力生産拠点として、1997年7月に本格稼働して以来、今年で操業10周年を迎えました。

操業以来、中国での旺盛なマーケット需要に応えながら、順調に生産を拡大。2002年には第2工場の完成により生産能力を一段と向上させるとともに、大規模プロジェクトでのエレベータ受注台数の記録を次々と更新するなど、目覚ましい成長を遂げています。

「華昇フジテック」では現在、年間10,000台のエレベータ生産体制に向けて拡充を進めているほか、研究開発拠点である「上海RDセンター」との密接な連携の下で、高性能かつコスト競争力を高めた商品開発に取り組むなど、中国全土での更なる販売拡大と、中国でのトップ・ブランドの確立を目指しています。



「上海華昇フジテック」（右）
「上海RDセンター」（左）



「華昇フジテック」

フジテック株式会社について（参考資料）

世界20カ国に生産、企業拠点を設置

フジテック株式会社はエレベータ・エスカレータ・動く歩道の開発から製造・販売・据付・保守に至るまでを一貫体制で行う空間移動システムの専門メーカーです。

エレベータの売上高は、世界第8位*。国内独立系のエレベータメーカーとしては売上高トップを誇ります。

フジテックは世界のグループ企業を、日本・アメリカ・欧州・南アジア・中国を含む東アジアという経済圏に分けたグローバル体制を構築しています。

*出典：ドイツ・ファイナンシャルタイムズ(2006年5月23日)

15万㎡の開発・生産拠点「ビッグウイング」

2006年、滋賀県彦根市と米原市にまたがる約15万㎡の敷地に「ビッグウイング」を開設。高さ170m、世界最大級の高さと規模を誇るエレベータ研究塔を始め、本社・研究開発・生産の各機能を集約いたしました。



ビッグウイング(滋賀県彦根市)

会社概要

会社名:	フジテック株式会社
設立:	1948年(昭和23年)2月
事業内容:	エレベータ・エスカレータ・動く歩道・新交通システム等の研究開発、製造、販売、据付、メンテナンス
株式:	東証・大証1部上場 (6406)
資本金:	125億3,393万円 (2007年3月31日現在)
連結売上高:	1,047億16百万円 (2007年3月期)
連結経常利益:	47億72百万円 (2007年3月期)
代表者:	代表取締役社長 内山 高一

世界での生産拠点、企業拠点

アメリカ(*アメリカ/カナダ/ベネズエラ/アルゼンチン/グアム)、**ヨーロッパ**(イギリス/ドイツ/サウジアラビア/エジプト/UAE)、**南アジア**(*シンガポール/フィリピン/マレーシア/*インドネシア/ベトナム/インド)、**東アジア**(*香港、*台湾、*韓国)、中国(*上海、*北京) *生産拠点

代表的な納入実績

- <日本> 東京ミッドタウン、六本木ヒルズ、国立新美術館、なんばパークス、ハービスエント
- <アメリカ> ジョンFケネディ国際空港、ハリウッド&ハイランド、ニューヨークタイムズタワー
- <シンガポール> OUBセンター、バイオポリス、国立図書館
- <香港> ペニンシュラホテル、インターナショナルファイナンスセンター、香港中央図書館
- <中国> 中国国際貿易センター、北京首都国際空港、北京貴賓樓飯店、上海銀行本店ビル
- <台湾> 新光三越デパート、台湾新幹線、ミラマーエンターテインメント
- <ドイツ> ドイツ連邦議会議事堂、ドイツ連邦議会議員庁舎
- <イギリス> HSBC本社ビル、英仏海峡トンネル鉄道

以上